



健やか八幡っ子

令和3年 1月25日
NO. 11

学校の様子は、「八幡小学校ホームページ」でくわしく見ていただけます。写真がたくさん載っています。ぜひご覧ください。毎日更新中です!

やさしさをつなげよう

八幡小学校の目指す子どもの姿として、「人やふるさとを大切にする子」「友だちのよさを見つけ、友だちのよさに学ぶ子」「いじめや差別をしないやさしい子」があります。2学期の終業式には、校長自身の体験をもとに、やさしさをつなげていこうという話をしました。3学期の始業式でも、次のように子どもたちに話をしました。

令和3年が始まりました。学校では今日から3学期です。今年の冬休みはとても寒い日が続きました。今朝もとても寒かったし、雪も降っていました。こんな中、大きな荷物を持って登校してきたみなさんのことを立派だなあとします。そして、元気な顔が見られてうれしく思いました。

3学期は、47日間です。これは2学期の半分です。みなさんはどんな3学期にしたいと思っていますか。校長先生からみんなに頑張してほしいこととお話します。

それは、やさしさをつなげることです。このことは2学期の終わりにもお話しました。11月の生活目標の振り返りをみなさんは覚えていますか。「思いやりの輪を広げよう。そのために1日1回以上人のためになることをしよう。」でした。振り返りが7点で、初めて合格できませんでした。



残念なことに、実際、校長先生も「ちくちくことば」や「悪口」、「きたない言葉」を耳にすることがありました。職員室で先生方が、子どもたちが仲よくできないことや、相手を傷つけることをしたり、言ったりしてしまうことを話し合ったことが何回もありました。そのたび、先生方も校長先生も悲しい気持ちでした。

悪口や汚い言葉にして、自分の中のもやもやや、イライラを外に出してもいいことは一つもありません。また、友だちをからかったり、ひやかしたりして笑っても、心の中には冷たい風が吹きます。



逆に、友だちを励ましたり、ほめたり、仲よくしたり、助け合ったりすることで、やさしさがつながり、広がっていきます。自分も相手もニコニコ笑顔になり、心には温かなお日様が宿ります。いいことばかりです。

3学期は、やさしさをつなげて広げられる八幡小学校の子どもが増えてほしいと思います。

3学期になり、4・5年生で「かっこいい高学年になるために」という学習を始めています。1月15日には、校長から「いじめや差別をしないやさしい子」についての話をし、子どもたちと考えました。また、この学習では保護者の皆様にも協力していただき、家で親子で話し合う機会を設けていただきました。

保護者の方からいただいたコメントからいくつかを紹介します。

- ・自分の痛みと人の痛みが分かる子になってほしいと思います。
- ・自分のやりたいこと、言いたいことを伝えることもとても大事ですが、相手の気持ちを考えて遊んだり話したりできるようになると、またさらに楽しくなると思います。
- ・やさしさとは？「人を元気にするもの」と答えました。となりの人を、周りの人を、みんなを元気にする人になってほしいと思います。
- ・常日頃から、自分は周りの友達にとって、どうあるべきかどうするべきかは、話し合っています。
- ・人の気持ちも考えられる視点と、自分を大切になる視点の両方をもってバランスのよいところで判断していけるといいね。困ったときは一人じゃない。周りに相談しよう。
- ・落ち込んだり、嫌だなあと思うようなことがあった時、親に話してくれるような家庭の雰囲気や親子関係でありたいと思いました。

この学習をしてみて、4・5年生の保護者のみなさんが、子どもさんとしっかり向き合い、話し合い、願いを伝えていただいたことが分かりました。八幡の保護者の皆様のすばらしさを改めて実感いたしました。

今後も、いじめや差別をしない、やさしさをつなげていける子を育むために、家庭と学校で力を合わせていきましょう。

お知らせ

〇2月参観日について



参観日については、家庭通知でお知らせしたように実施する予定です。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次のように配慮して行う予定です。

- 教室ではなく、広い場所が確保できる会議室か体育館で行います。
- 参観時間が長くないように、30～40分程度で計画します。
- 音楽の発表については、実施できない場合もあります。
- 保護者の参観人数については、1家庭1人とさせていただきます。

〇新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力いただき、ありがとうございます。市内の学校関係者の感染の確認がありましたが、今後とも、差別偏見防止など、人権への配慮をお願いします。

〇毎日の検温と健康チェック、ありがとうございます。本人に風邪症状がある場合だけでなく、家族に体調不良がある場合も、登校を見合わせてください。なお、このことは職員についても同様となります。